

## 平成 28 年度 (2016) 上野学園大学 研究生「指揮専門」募集要項

■ 研究生とは 上野学園大学で開講する研究生「指揮専門」において、演奏・研究を行う登録生を指す。

■ 研究期間 1年間  
平成 28 年 (2016 年) 4 月 1 日から平成 29 年 (2017 年) 3 月 31 日まで。  
授業期間は、大学に準ずるものとする。  
※希望により、最大 2 年間の受講を認める。2 年目の受講を希望する者は、  
平成 29 年 2 月 27 日までに入試センター宛に申込書を提出すること。  
※改めて選考試験を受験し合格した場合は、3 年目以降の受講を認める。

■ 定員 若干名

■ 出願資格 原則として、音楽大学及び音楽を専門とする学部または学科の在籍者及び卒業者。  
または、上記と同等、あるいはそれ以上の音楽的能力があると認められた者。  
年齢は 18 歳以上 (高校生を除く) とする。  
日本語による受講が可能なる者。

■ 選考方法

(1) 聴音 (単旋律、複旋律、和声などの書き取り) および 新曲視唱

(2) 演奏試験 (器楽、または、声楽)

- ・器楽の場合は、下記の中から楽器を一つ選び演奏をする。

ピアノ

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ギター、ハーブ  
フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン  
ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム  
打楽器 (小太鼓)、打楽器 (マリンバ)

オルガン、チェンバロ、ヴィオラ・ダ・ガンバ、リュート、リコーダー

- ・試験課題：任意の 1 曲

器楽の場合は伴奏無しで演奏すること。

声楽の場合は伴奏をつけて演奏すること。

(伴奏者は本学で手配するので、出願時に伴奏譜を提出すること。)

(3) 指揮実技 (2 台ピアノによる演奏)

- ・下記 2 曲より当日指定する。

《課題曲》 ベートーヴェン 交響曲第 1 番 第 1 楽章

ベートーヴェン 交響曲第 2 番 第 1 楽章

いずれの課題曲も、楽譜の版指定はなし。演奏は、研究生「指揮専門」専属ピアニストが担当する。

(4) 面接

- 選考料 25,000 円
  
- 出願手続 出願期間：平成 28 年 2 月 15 日(月) - 平成 28 年 2 月 23 日(火) 期間内消印有効  
出願方法：選考料 25,000 円を銀行 ATM で振り込みの後、「ご利用明細」のコピーを添えて、  
所定の書類とともに郵送すること。  
振込先：みずほ銀行稲荷町支店 普通 965562 学校法人 上野学園  
自分の氏名の前に「ケン\_\_」と入力すること。  
例) ケン\_\_ウエノ\_\_ハナコ  
出願者の都合で応募を取り消した場合、納入後の選考料は返還しない。
  
- 出願書類 (1) 研究生「指揮専門」願書(本学所定用紙)  
(2) 研究生「指揮専門」個人調書(学歴、音楽学習歴、音楽活動歴)(本学所定用紙)  
(3) 出身大学の卒業証明書、または卒業見込証明書あるいは在学証明書  
(4) 受験票
  
- 書類審査 出願後、あらかじめ書類審査を行い、受験資格の有無を通知する。  
審査結果についての問い合わせは一切受け付けない。  
また、提出された書類及び選考料は理由の如何を問わず返却しない。
  
- 書類審査結果通知 平成 28 年 3 月 4 日 (金) ※発送日  
書類審査結果を速達で郵送する。
  
- 選考日 平成 28 年 3 月 22 日 (火)  
詳細時間等は、書類審査結果通知に同封する。
  
- 選考結果通知 平成 28 年 3 月 25 日 (金) ※発送日  
選考結果を簡易書留で郵送する。

## ■ 授業科目

### (1) 管弦楽・合唱指揮に関する実技

#### 【指揮実技の個人レッスン】

年30駒、1駒60分。

#### 【授業科目「オーケストラ」「ウィンド・アンサンブル」「合唱」への参加】

聴講、あるいは演奏への参加を通して各授業に出席し、指揮の実際とリハーサルプランを学ぶ。

場合によっては、各授業の指導教員の判断でオーケストラ、ウィンド・アンサンブル、合唱を実際に指揮する形での演習を行う。

科目は年30駒、1駒160分。

聴講、演奏への参加は可能な限り出席することとするが、具体的には各科目の指導教員と相談して決定する。

#### 【指揮マスター・コースへの参加】

年2回開催（春期・秋期）

この他、特別招聘講師によるレッスンも実施している。

\*過去の招聘講師

- ・沼尻竜典 氏
- ・ダグラス・ボストック氏
- ・高関健 氏

### (2) 分析とソルフェージュ、聴音と理論ピアノ

年15駒（月に2回程度）、1駒60分。

スコアリーディング、及び楽曲分析（和声、楽式など）を、ピアノを弾きながら学ぶ。

### (3) 音楽学部が開設している講義の聴講（任意選択/講座の担当教員の許可を得ること）

「西洋音楽史a」「音楽美学」「音楽学概論」「民族音楽学」「民族音楽学2」

「特殊講義（西洋音楽史）」「特殊講義（音楽美学）」

「原典講読（英語）」「原典講読（ドイツ語）」「原典講読（フランス語）」

「音楽理論特殊講義」

※カリキュラムの都合により、名称の変更や開講されない講義がある。

## ■ 担当教員

研究生「指揮専門」主任	下野竜也 教授
管弦楽指揮講座	下野竜也 教授、大河内雅彦 講師
分析とソルフェージュ	大河内雅彦 講師
聴音と理論ピアノ	中原達彦 講師
研究生「指揮専門」専属ピアニスト	佐藤裕子 講師、平田亜矢子 講師

## ■ 試験

学年末に試験を実施する。

## ■ 修了証書

所定のレッスンと講座を受講し試験に合格した者には、本学が認定する研究生「指揮専門」修了証書を発行する。なお、履修証明書は発行しない。

## ■ 授業料

600,000円（年額） 二期分納（前期・後期）可。

- 登録手続 平成 28 年 3 月 26 日 (土) - 平成 28 年 4 月 1 日 (金)  
上記授業料金額を、銀行振込により納入すること。  
授業料納入を以って「研究生許可証」を発行する。
  
- 施設使用 施設使用に係る諸費用は授業料の中に含むものとし、研究生に提供する施設を次の通り定める。
  - 1) 練習室使用の権利(1 年間)  
研究生は下記の時間帯において、所定の手続きを経て使用が可能となる。  
平日 7:30~8:30, 18:30~21:00  
土曜 7:30~8:30, 14:00~17:00  
日祝 不可  
原則として、1 回の申込につき 1 時間使用でき、他に利用者がいない場合には継続使用を申し込むことができる。  
夏期・冬期・春期休業期間については、学部生と同等に使用できる。
  - 2) 図書館及び視聴覚室利用の権利(1 年間)  
学部生と同等に利用できる。  
平日 9:00~20:00  
土曜 9:00~17:00  
日祝 閉館  
春期・夏期・冬期 閉館期間については、別途通知する。
  - 3) その他  
学内休憩スペースとして 3 階食堂を利用することができる。
  
- ガイダンス 平成 28 年 4 月中旬 ※詳細後日通知  
「登録生証(入校 ID カード)」の配付、授業の履修方法、施設使用の申込方法等に関する説明を行う。  
また、各授業初回は、指導教員による授業の進め方についての説明を含む。
  
- 休講の取り扱い  
教員の都合によりレッスン及び授業を休講とする場合は、必ず補講を実施する。  
ただし研究生が自己の都合により既に設定されたレッスンを欠席する場合は、その限りではない。
  
- その他
  - ・ 研究生が登録した授業科目に対しては、単位を与えない。
  - ・ 登録を証明する「研究生証明書」は、在籍中に限り希望により発行できる (和文 200 円)。
  - ・ 修了を証明する「研究生修了証明書」は、修了後希望により発行できる (和文 300 円、英文 800 円)。
  - ・ 研究生として相応しくない行為が発覚した際は、相当な処分を課す場合がある。
  
- 問い合わせ先 入試センター TEL03-3842-1024(直通)